

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和07年01月21日

計画の名称	伊賀市における水道事業基盤の強化推進及び水道施設の強靱化推進（重点計画）													
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	伊賀市													
計画の目標	本市では災害対応拠点となる行政機関や救急医療機関を重要施設と位置づけていますが、これらの施設への配水管は耐震管への布設替えは進んでいません。 今後は、重要給水拠点までの管路について、供給ルートの選定と合わせて耐震化を図るのはもちろんのこと、重要給水拠点に送水する配水池、浄水場の施設についても耐震化を行い、災害時においても重要給水施設への給水を確保できるよう計画的に整備を行っていきます。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		3,565	A	3,565	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7		R11
1	令和11年度まで6.1kmの配水本管及び支管の耐震化を図る 緊急時給水拠点への管路の耐震化	16km	km	22km
2	令和11年度まで30mの送水管の耐震化を図る 送水管耐震化	0m	m	30m

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	－	－	重要施設配水管	緊急時給水拠点への管路の耐震化	伊賀市	■	■	■	■	■	3,519		策定済	
	A07-002	水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	－	－	導水管・送水管耐震化事業	送水管耐震化事業	伊賀市	■	■	■	■	■	46		策定済	
												小計						3,565		
											合計						3,565			